



講演で特に印象深かった内容など

- ・「破壊と回収」親の介護経験をイメージしながら拝聴しました。医療介護院に入院していましたが、全く口腔ケアが成っていませんでした。このような水準が基準になることを願います。入院中、歯科医の先生や衛生士さんに来ていただきたい場合は、患者家族から申し出てもよいものでしょうか？早く知っていれば一般市民へも伝えたい内容でした。
- ・破壊と回収をおぼえておきたいと思います。
- ・口腔ケアの姿勢について、今後気をつけたいと思いました。
- ・症例も豊富で大変勉強になりました。
- ・口腔ケアは破壊と回収という言葉が印象的でした。寝ている間に誤嚥しているという認識はあり、利用者に口腔ケアも重要性は指導してきましたが、今後も繰り返し話していこうと思います。
- ・水巻に訪問診療に強い歯科があることをはじめて知りました。食事の様子を診て下さるのは御家族にもとても心強いと思います。
- ・実際の事例を動画で用いて説明して下さったので、とてもわかりやすかったです。
- ・わかりやすかった。

講演で特に印象深かった内容など

- ・口腔ケアの大切さを知る事ができました。ありがとうございました。
- ・誤嚥性肺炎、嚥下障害について、再確認できました。口腔ケア、食事をする時の体勢も大切だと改めて確認でき、とてもよい研修でした。施設でハミガキ、口腔ケアしていても定期的に歯科医の先生に診てもらった方がいいのかなと思いました。
- ・多職種で連携し情報共有が大切であることが、改めて大切であると感じた。食は利用者にとって大切な欲求のひとつであり、大切な時間であるため、日頃の観察ケアが必要であると思う。
- ・5期モデル、実際の動き(事例)の中で確認できて、とても分かり易かった。評価のしかた(ムセの診かた)がよく分かった。
- ・実例を動画で紹介していただき、とてもわかりやすかったです。摂食嚥下のメカニズムはよくわかりました。歯科の症例、紹介もとても詳細だったので、よくわかりました。口腔内ケアの重要性を再確認できました。
- ・食事の姿勢について。
- ・嚥下の段階を観察することにより、誤嚥性肺炎の予防につなげたり、症例を用いて薬の副作用や寝たきりによる口腔トラブルについて学んだりし、口腔内衛生状態を改善することによって誤嚥性肺炎の予防を実施できることを知ることができました。
- ・具体的な症例紹介、骨粗鬆症の薬の副作用、食事が入らず体重減少の方もおられるので、歯科受診の話も聞こうと思います。
- ・腐骨、骨粗の薬を使用している人は多いので、定期的に歯科でみてもらうよう伝えようと思いました。
- ・訪問診療時の患者さんの姿勢に気を付けること。
- ・摂食嚥下障害の各期における具体的な評価のポイントを知れて良かった。
- ・口腔ケアの際、頭部後屈しないようクッションなどで頭部を安定させることは実践しようと思いました。
- ・ありがとうございました。
- ・口腔ケアは破壊と回収。
- ・口腔ケアの方法がわかりました。
- ・誤嚥防止の為に食事における注意するポイントがとても参考になりました。
- ・BP製剤の副作用についての話はびっくりしました。
- ・実際の患者様の動画を見ることで、どこに問題があるのか、どこが改善できるのかを分かりやすく理解することができた。口腔ケアの大事さを理解することができた。
- ・症例(おやつ摂取での評価)大変学びになりました。施設での利用者様評価にとっても役立てそうです。全ての内容、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・食事の際の姿勢で足をしっかりつけることで飲み込むことに影響すること。
- ・食事の観察のポイント。口腔ケアは破壊と回収。
- ・口腔ケアは破壊と回収という言葉が印象深かった。ほとんどの利用者様が骨粗鬆症の治療をされており、歯科診療に苦戦している方が多いと実感している。産医大にも長く通っているが、なかなか口腔内の改善できず、食べる物に困っているが、ケアマネとして多くの訴えに全て答えるのが難しい。
- ・「破壊と回収が印象深かった。「寝ている間に誤嚥が起きている」も同じく。
- ・食事の観察ポイント。姿勢。
- ・就寝中の唾液が誤嚥になっているということ。腐骨が薬剤によりなるということ。
- ・誤嚥性肺炎の原因、観察のポイントがよく理解できました。地域の連携を大事にしながら、地域のケア力を高めていきたいというお考えはよく伝わりました。訪問では食べ物や身体しかみていなかったの、口腔や食べ方について観察していかなくてはと思いました。

講演で特に印象深かった内容など

- ・整形の薬が大切だと思いました。
- ・整形外科受診時に処方された薬、フオスマックが7年経過しても歯に対して影響があると知り驚きました。
- ・誤嚥性肺炎の予防に口腔ケアが有効だということ。口腔ケアは大切なのだということ。
- ・在宅で介護をしている家族や一般の方に、もう少しだけた感じではなしたらよいのでは。時間も短い方がよい。
- ・食支援(観察)。

次年度についての希望など

- ・相変わらず参加者が少なく残念です。もしかするとWebでの研修だと感染症の心配もなく参加しやすいのかもしれない。一定期間視聴できるようにすれば時間に関係なく学習できるのではないかと。対面&ライブ配信も良いのかもしれない。ご一考いただければ幸いです。
- ・身寄りのない方の支援、身元保証等について。
- ・ポジショニング(ベッド上、車イス)について改めて検討されるのはいかがですか(足底接地、圧抜き、必要な側にマットクッションなど)。POTTの会の活動も参考になると思います。
- ・医療連携室の方の参加を促して欲しい。急の退院連絡がきて困るケースがわりとあると思います。そのようなケースの事例検討から課題を考える機会にもなるかと思えます。
- ・もう少し、時間を早めにしてほしい。
- ・介護職に必要な研修等あれば行ってほしいです。
- ・看取りや終末期ケアで各職種でとりくむべきこと。
- ・骨粗鬆症について。
- ・生産性向上について。
- ・室内が暑すぎるので注意していただきたい。
- ・講義は良かったが、空調が温かすぎる気がしました。
- ・オンラインをお願いします。

遠賀中間地域における医療介護連携に関する意見など

- ・資源マップにこのような口腔ケアを行っている多職種連携している施設、病院の情報を載せると良いかなあ。→準備中とのことで期待しています。勉強会の案内、あらためていただきたいです。ありがとうございました。
- ・ますます充実することを期待しています。
- ・医療側からの連携についての課題と、介護系現場からの声など、聞く場はありますでしょうか。
- ・医療機関へ連携を求めているも、対応されずというケースがあるので、医療機関の方々にも連携を十分周知してほしい。
- ・机上の講義でなく実践的勉強会も知りたい。
- ・介護保険の活用を行う中で医療に関する相談もあるため、本日の研修のように福祉専門職が医療について学ぶ機会を今後も設けていただきたいと思えます。
- ・今後もっと勉強していこうと思いました。
- ・会場の気温が暑かったです。
- ・今後のためにも薬や口腔の事は勉強していきたい。「口腔加算」をとるところがあります。どのような効果があるかおしえてほしい。
- ・訪問時に歯科受診について、もう少しわしくききとりしていきたい。
- ・ターミナルケアの理想。